

ザ ベスト コンチェルト
THE BEST CONCERTOS 2024

～ドイツ3大B (J.S.Bach・Beethoven・Brahms)のピアノ協奏曲～

Program

J.S. バッハ

ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 BWV1052 より第1楽章

(ピアノ：大山桃暖)

Johann Sebastian Bach

Piano Concerto No.1 in D Minor, BWV1052

ベートーヴェン

ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 Op.58

(ピアノ：鯛中卓也)

Ludwig van Beethoven

Piano Concerto No.4 in G Major, Op.58

ブラームス

ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 Op.15

(ピアノ：伊藤 恵)

Johannes Brahms

Piano Concerto No.1 in D Minor, Op.15

※曲目は変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。



指揮 三ツ橋 敬子

©Earl Ross



ピアノ 伊藤 恵

©武藤章



管弦楽 大阪交響楽団
©飯島隆

ピアノ 鯛中 卓也

©Shuichi Tsunoda

ピアノ 大山 桃暖

日時

令和6年 10月27日 (日)

開演 15時00分 (開場は30分前)

会場

すばるホール 2Fホール

主催/公益財団法人富田林市文化振興事業団

協賛/大和ハウス工業株式会社

後援/一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

協力/ピティナ富田林すばるステーション

文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

お問い合わせ: すばるホール 〒584-0084 大阪府富田林市桜ヶ丘町2番8号

TEL) 0721-25-0222 FAX) 0721-25-0550 ホームページ) <http://subaruhall.org/>

前売料金/全席指定

一般 3,600円(当日共) 18歳以下 0円(無料)

親子ペア券 1,800円(一般1名+18歳以下1名で一般料金の半額)

すばる友の会会員前売 一般 3,200円 18歳以下 0円(無料) 親子ペア券 1,600円

発売日:令和6年7月24日(水)

すばる友の会先行予約:7月17日(水)

※すばるホールの先行予約・発売初日は電話予約及びインターネットチケットサービスのみ受付します(10時～)
※18歳以下及び親子ペア券はすばるホールのみの取り扱い。

(申込方法等の詳細は、すばるホールのホームページまたはチラシの裏面をご覧ください。)
※未就学児の入場はご遠慮ください。※料金は税込です。

チケット販売所

◎すばるホール (チケット専用) 0721-26-2060
インターネットチケットサービス

◎チケットぴあ <https://l.pia.jp> (Pコード: 271-422)

◎ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード: 55312)

◎ラプリーホール 0721-56-9633

◎LICはびきの 072-950-5504



三ツ橋敬子指揮・大阪交響楽団が、ドイツの偉大な作曲家、バッハ、ベートーヴェン、ブラームスのピアノ協奏曲を3人の豪華ピアニストと一挙演奏！

日本を代表するピアニスト・伊藤恵が愛奏するブラームス、東京藝術大学で伊藤恵門下の鯛中卓也(第8回すばるイブニングコンサート出演)がベートーヴェン、アニメ「ピアノの森」で一ノ瀬海の小学生時代の吹替演奏を担当した大山桃暖(第54回すばるイブニングコンサート出演)がバッハのソリストを務めます。



©Earl Ross

三ツ橋 敬子

Keiko Mitsuhashi (Conductor)

東京藝術大学及び同大学院を修了。ウィーン国立音楽大学とキジアーナ音楽院に留学。小澤征爾、小林研一郎、ジェルメティ、アツェル、シュナイト、湯浅勇治、松尾葉子、高階正光の各氏に師事。2008年第10回アントニオ・ベドロッチ国際指揮者コンクールにて優勝。併せて聴衆賞、ベドロッチ協会賞を受賞し、最年少優勝で初の3冠に輝いた。2010年第9回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールにて女性初の受賞者として準優勝。併せて聴衆賞も獲得。これまでに札幌交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団等と共演している。2009年Newsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2013年第12回斎藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。趣味はクルーズ。一級小型船舶操縦士として航海に出ている。

大阪交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団等と共演している。2009年Newsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2013年第12回斎藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。趣味はクルーズ。一級小型船舶操縦士として航海に出ている。



©武藤華

伊藤 恵

Kei Itoh (Piano)

幼少より有賀和子氏に師事。桐朋学園高校を卒業後、ザルツブルク・モーツァルト音楽大学、ハノーファー音楽大学において名教師ハンス・ライグラー氏に師事。83年第32回ミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の優勝。サヴァリツェ指揮バイエルン州立管と共演し、ミュンヘンでデビュー。ミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送響(現hr響)、ベルン響、チェコ・フィルの定期公演に出演。日本ではN響をはじめ、各オーケストラと共演。録音はシューマン・ピアノ全曲録音他多数。07年秋、シューマン・ピアノ全曲録音完成記念コンサートを行う。「シューベルト ピアノ作品集6」が15年度レコード・アカデミー賞(器楽部門)、第70回文化庁芸術祭賞を受賞。08年から15年までシューベルトを中心としたリサイタルを開催。18年からはベートーヴェンを中心としたリサイタルを開始。最新盤は「ベートーヴェン ピアノ作品集2」(フォンテック)。93年日本シヨパン協会賞、94年横浜市文化賞奨励賞受賞。18年ジュネーブ国際音楽コンクールの審査員を務めた。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。



©Shuichi Tsunoda

鯛中 卓也

Takuya Tainaka (Piano)

東京藝術大学卒業、同大学院、ならばにポーランド国立ビドゴシチ音楽アカデミー修士課程修了。堀洋子、武田真理、クラウディオ・ソアレ、伊藤恵、カタジナ・ボボヴァズイロンの各氏に師事。

ピティナ・ピアノコンペティション特級銅賞、マッソローザ国際ピアノコンクール(イタリア)第3位、ラジヴィウ国際ピアノコンクール(ポーランド)特別賞、全日本学生音楽コンクール大阪大会中学の部第1位、エトリングン青少年国際ピアノコンクール(ドイツ)B部門奨励賞、東京音楽コンクールファイナリスト、松方ホール音楽賞奨励賞等受賞。

国内外において、リサイタル、オーケストラとの共演等、演奏会への出演を重ね、また後進の指導にも積極的にあたっている。現在、同志社女子大学嘱託講師、大阪音楽大学非常勤講師、神戸女学院大学非常勤講師、ソニーCSLピアノアカデミーアシスタント講師、ピティナ・ピアノコンペティション課題曲選定委員、元東京藝術大学非常勤講師。

<http://takuyatainaka.com/>



大山 桃暖

Modan Oyama (Piano)

大阪府堺市出身。ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクールin Tokyo 2024ピアノソロ部門実演奏スタイル第2位(最高位)。第3回クライバーン国際ジュニアピアノコンクール2023(アメリカ)セミファイナリスト。第6回いしかわ国際ピアノコンクール一般部門第5位、海老彰子審査員特別賞受賞。第75回全日本学生音楽コンクール高校の部第1位及び横浜市民賞、音楽奨励賞、野村賞、井口愛子賞、NHK会長賞受賞。第24回日本演奏家コンクール高校の部第1位及び神戸市長賞。2021ピティナ・ピアノコンペティションG級全国決勝大会銅賞。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、一体(IKKYU)フィルハーモニー、クラコン記念オーケストラと共演。浜松国際ピアノアカデミー2023受講。

現在、大阪音楽大学ピアノ演奏家特別コース1年。芹澤文美、芹澤佳司、両氏に師事。第11期福田靖子賞基金奨励学生。



©飯島隆

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を」を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「清熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長/CEO(当時)樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長/CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。楽団公式ホームページ(<https://sym.jp>)



劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業 「18歳以下の子供たちを無料ご招待(同伴の保護者は半額)」

この公演は、子供たちが劇場・音楽堂等において本格的な実演芸術を鑑賞・体験等する機会を提供する取組として、文化庁の支援を受けて開催します。

この機会を通じて将来の文化芸術の担い手となる子供たちに、本物の舞台芸術の素晴らしさを実感していただけますと幸いです。

対象：公演当日に小学1年生～18歳以下の方(未就学児の入場はご遠慮ください。)

子供無料席数：142席※申込先着順、席数に達した後は一般価格での販売となります。

内容：対象者のチケット金額を無料、同伴の保護者は半額

※保護者同伴の場合は「親子ペア券」でお申し込みください。

※本申込でご入場されるお子様は、ご本人確認ができる身分証明書(学生証、保険証等)をご提示いただきますので、当日必ずご持参ください。ご提示いただけない場合は、一般価格との差額をいただきます。

※身分証明書の確認を行うため、ご購入は必ずお子様(ご本人)のお名前でお申し込みください。

すばる友の会の会員様は会員名でお申し込みいただき、当日お子様の身分証明書をお持ちください。

※同伴の保護者はお子様1名に対して1名までとなります。お子様2名に対して同伴の保護者が2名の場合は、1組ずつお申し込みください。

※残席状況や組み合わせにより、お隣同士(連席)とならない場合がございます。

※本申込はすばるホールの窓口またはインターネットチケットサービスで受付します。他のプレイガイドではお求めいただけません。

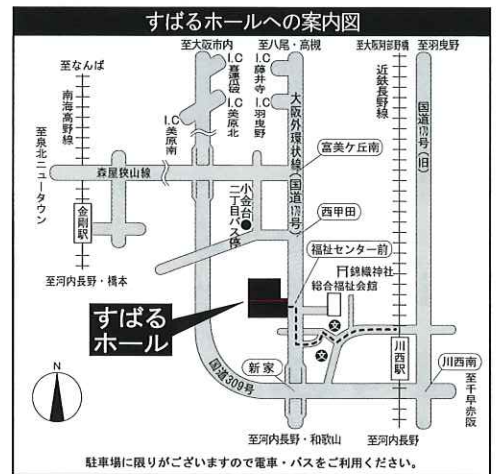
※既に購入されている場合、当該席への変更はお受けできませんので、あらかじめご了承ください。

※保護者には、親の他に成人した兄弟や祖父母などの親族を含みます。

※会場にはお連れ様が揃ってからご入場ください。同伴者みでの入場はできません。

※保護者の方は公演中のお子様の鑑賞マナーについて周囲へのご配慮をお願いいたします。

※公演終了後、文化庁劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業事務局からのアンケートにご協力をお願いいたします。



●交通：近鉄長野線「川西駅」から徒歩8分、南海高野線「金剛寺」下車 南海バス「小金台2丁目」バス停から徒歩8分

